



# 龍西だより



令和6年度 学校だより  
第5号  
令和6年6月7日  
熊本市立龍田西小学校  
校長 堀下 欣也

## 運動会を終えて感じたこと

運動会が終わって2週間が過ぎました。すでに運動会に関する内容のお便りが発行された学年や学級もあったと思います。

今回の運動会でも、私は子どもたちの姿を通して次のようなことを感じました。

○当日の頑張りはもちろんだが、本番までの過程を評価したい。

短い練習期間でしたが、各学年、限られた時間の中で中身の濃い練習に取り組みました。運動会は徒競走の着順や団体種目の勝ち負け、赤団白団の勝敗など自分が思うような結果が出ないこともあります。努力したことが結果につながらないと“頑張っても無駄だ”と思う子どもがいるかもしれません。結果は受け止めつつ、努力したことは無駄ではないことを理解できる子どもたちに育てたいです。子どもたちのそれまでの努力や練習での頑張りは、近くで見ている先生方はみんな知っています。

○1つのことに向かって集団で努力し達成する喜びを感じてほしい。

子どもたちには、一人ではできないことも、みんなで取り組み達成できた時の喜びや充実感が大きいことを感じてほしいです。

団体種目や表現など、各学年の実態に合ったプログラム内容でした。すべての子どもたちが引き締まった緊張の顔、笑顔いっぱい顔でパフォーマンスしている姿が素敵でした。



【開会式前の整列】

学校行事は、毎日の授業とは違う目標やねらいがあります。学校行事を通して、子どもたちは多くのことを学び、経験します。短期間で大きく成長した子どもたちをほめたいです。また、子どもたちを熱心に指導していただいた先生方に感謝します。

## 体育関連行事盛りだくさん～スポーツテストやプール掃除～

運動会を終えてすぐに、3年生以上はスポーツテストがありました。昔に比べ、運動をしている子とそうでない子の二極化が進み、全体的に体力や運動能力が低下していることが課題となっています。本校の実態を把握し、授業にいかすために記録を集計しています。

スポーツテストとほぼ同時に、5年生・6年生はプール掃除に取り組みました。来週から水泳の授業が始まります。低学年・中学年の子どもたちには、掃除をしてくれた高学年に感謝しつつ、自分の目標に向かって授業に取り組んでほしいです。

また、先生方は水泳の授業に備えて「心肺蘇生法研修会」に取り組みました。人体模型を使い、心肺蘇生法の実技やAEDの使い方を確認しました。先生方の真剣な姿が、子どもの命を守ることに繋がると感じました。水泳は命に係わる学習です。子どもたちにも水泳学習の目的を指導するとともに、技術・技能の向上も目指します。



【スポーツテスト：左 上体起こし 右 50m 走】

【プール掃除：6年生】

【先生方の研修】

